



平成 20 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社日本医療事務センター
代 表 者 名 代表取締役社長 土 屋 修
(コード番号 9652 東証第 2 部)
問い合わせ先 取締役兼常務執行役員
渡 邊 茂 雄
T E L 03-3864-3311

業務提携および株式譲渡の検討開始に向けた基本合意のお知らせ

この度、株式会社日本医療事務センター（以下「当社」といいます。）は、株式会社スズケン（以下「スズケン」といいます。）との間で、包括的な業務提携契約書および当社の連結子会社である株式会社ファーコス（調剤薬局事業。以下「ファーコス」といいます。）の株式譲渡の検討を開始するための基本合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の目的及び内容

当社は、医療・福祉関連事業を通じて、良質で均一なサービスを提供し、地域社会の医療と福祉の向上に貢献することを目指しております。

スズケンは、中期ビジョンとして「医療流通プラットフォーム」を掲げ、製薬企業から医療機関や保険薬局、そして患者さまに至るまでの医療流通全体の機能を担うことにより、関わる全ての方々のお役に立つことを目指しております。

両社を取り巻く事業環境は、少子高齢化の進展や疾病構造の変化などを背景に、医療保険財政の逼迫など、大きな転換期を迎えております。

医療機関・保険薬局においては、経営の効率化や医療の更なる質の向上が求められており、患者さまや介護が必要な方においては、より高いサービス水準を求めています。

そのような中、両社は「医療・福祉・健康への更なる貢献」という共通の理念のもと、今後求められる新たな機能に、迅速に対応するため、両社が今まで積み重ねてきた経営資源やノウハウを相互に活用することが必要であるとの認識に至り、医療・福祉に関する事業の研究及び協力や行政及び医療・福祉業界に関する情報交換等包括的な業務提携を行うことといたしました。

2. 株式譲渡検討の合意

両社は調剤薬局事業を通じて、更なる医療の質の向上や患者さま満足度の向上、そしてより地域社会に貢献するためには、両社の営業基盤と事業運営のノウハウを融合させ、医療流通における全体最適を目指すことが必要だと考え、当社が所有するファーコスの株式をスズケンに譲渡し、スズケンの子会社とする方向で協議を行うことを合意いたしました。

3. 譲渡株式数及び株式譲渡の時期、方法等

譲渡株式数及び株式譲渡の時期、方法等につきましては、現段階では決定しておりませんが、両社間で慎重に検討した上、決定次第お知らせいたします。

4. 当事会社の概要

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

(1)商号	株式会社日本医療事務センター	株式会社ファーコス	株式会社スズケン
(2)事業内容	医療関連受託事業、教育事業、福祉事業	調剤薬局事業	医療用医薬品等の卸売業
(3)設立年月日	昭和 43 年 10 月 2 日	平成 5 年 2 月 2 日	昭和 21 年 8 月 10 日
(4)本店所在地	東京都千代田区神田 佐久間町 3-2	東京都千代田区神田 練堀町 68 ムラサキビル 2F	名古屋市東区 東片端町 8 番地
(5)代表者	代表取締役社長 土屋 修	代表取締役社長 島田 光明	代表取締役社長 太田 裕史
(6)資本金	6,184 百万円	382 百万円	13,546 百万円
(7)発行済株式総数	12,400,689 株 (注)	6,550 株	93,949,167 株
(8)従業員数	11,244 名	523 名	4,615 名
(9)主要株主及び持株比率	新村 勝由 9.82% 明治安田生命保険相互会社 7.64% 株式会社健商 7.12%	株式会社日本医療事務センター 82.44%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (住友信託銀行再信託分・塩野義製薬(株)退職給付信託口) 5.74% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 4.73% シティバンク シンガポール・ハーブ・クレーズ バンク (スイス) エス.エイ. 4.59%

(注) 当社は、平成 20 年 2 月 21 日開催の取締役会の決議に基づき、平成 20 年 4 月 1 日付をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を実施しました。これにより、平成 20 年 4 月 1 日現在、当社の発行済株式総数は 24,801,378 株となっております。

5. 連結業績の見通し

本件に伴う平成 21 年 3 月期の連結業績に与える影響は、株式譲渡 (子会社の異動) 等を正式に決定し詳細が明らかになり次第お知らせいたします。

以 上